

# これだけは知っておきたいデータリテラシーの基本

## 最低限身に着けておきたいデータリテラシーを分かりやすく解説

●過去の経験だけでは乗り切れない変化の激しい時代だからこそ、主観だけではなく、データによる「客観性・妥当性」が求められます。データという新しい共通言語の基盤を固める内容になっています。

### <特色>

1. DX推進におけるデータリテラシーの重要性を理解し、自分ごと化する。
2. Excelを使って、自身の業務で基本統計量を使いこなすことができるようになる。
3. 知識だけでなく、日常の仕事で利用できる考え方を身に着ける。

### <カリキュラム> (全1単位)

1.なぜ、いまデータリテラシーが必要なのか	<ul style="list-style-type: none"><li>●データリテラシーを高める重要性</li><li>●ビジネス×データの作る未来</li><li>●データリテラシー教育の今</li></ul>	8.データ日常的に活用しよう	<ul style="list-style-type: none"><li>●ビジネスシーンにおけるデータ活用 [①売上管理②書類作成③新商品開発④人事データ]</li><li>●データ利活用の第一歩</li></ul>
2.データ活用とDX	<ul style="list-style-type: none"><li>●業務改善・生産性向上のためのDX</li><li>●新たな価値創造・イノベーションのDX</li><li>●企業におけるDX成功事例</li></ul>	9.【次の一歩にむけて】データサイエンスとは？	<ul style="list-style-type: none"><li>●データサイエンスの位置づけ</li><li>●ビジネス×データサイエンス事例</li><li>●ビジネス×データサイエンスに必要なアクション</li></ul>
3.データリテラシーの重要性	<ul style="list-style-type: none"><li>●相関と因果の見極める力をつける</li><li>●平均の意味を正しくとらえる</li><li>●データ活用の実現に必要な3つのポイント</li></ul>		
4.用語の整理	<ul style="list-style-type: none"><li>●構造化データ/非構造化データ</li><li>●一次データ/二次データ</li><li>●覚えておきたいキーワード</li></ul>		
5.Excelで求める基本統計量	<ul style="list-style-type: none"><li>●基本統計量とは</li><li>●代表値の種類</li><li>●Excelを用いた基本統計量の算出</li></ul>		
6.見る人に届くグラフの使い方	<ul style="list-style-type: none"><li>●可視化のメリット</li><li>●可視化の目的</li><li>●グラフの種類</li></ul>		
7.グラフの罫	<ul style="list-style-type: none"><li>●グラフからデータを読み解く</li><li>●よくある4つのパターン</li><li>●グラフを正しく読みとるメリット</li></ul>		